

(様式 6 - 1)

実績概要 (ホームページ掲載用)

研究又は活動のテーマ	祖母・傾・大崩ユネスコエコパークエリアの登山道整備を通じた美しい宮崎づくり
助成事業者	NPO法人ひむか感動体験ワールド
代表者	理事長 高橋 勝栄

(目的)

当法人では、海・山・川各フィールドの環境美化活動を定期的に行っている。当法人が活動する鹿川・祝子エリアには世界有数の希少な環境生態系があり、2017年祖母・傾・大崩ユネスコエコパークに認定されている。エコパーク核心地域の山域には保水力の高いブナ類をはじめとする落葉樹林帯が残っているが、近年は鹿食害により山肌はあれ倒木が目立ち、森林環境の悪化が進んでいる。自然環境と関わりのある一次産業が盛んな自治体だからこそ、災害、環境問題について理解を深め、原点に戻って今あるものを守るとは、美しい宮崎の継続に必要であると考えます。

当初の計画では、初年度に鹿納山の登山道整備を実施する予定であったが、台風14号の影響により鹿納山へ通じる林道が崩壊したため近づくことが困難である。鹿納山の整備は、林道が復旧次第、次年度以降の整備に変更する。

次年度以降に登山道整備・清掃活動を実施する予定の「鉾岳」では、台風の影響により土砂の崩落・落石・倒木があり、緊急に登山道整備が必要な状況である。このような現状は、隣接する「鬼の目山」「国見山」でも確認されている。そこで、今年度は、緊急に整備を必要とする「鉾岳」「鬼の目山」「国見山」の整備を実施する旨計画を変更する。

なお、変更後の計画においても、地域の担い手である一般市民と登山道の整備活動を実施することにより、森林環境に対する理解を深めてもらうとともに、自然を守る担い手を育成する。また、エコパークエリアの現状を理解し、次世代に向けて記録を残していく。これらの活動を通じて、登山客の安全確保、地域の活性化を目指し、美しい宮崎づくりに取り組んでいく。

(概要)

祖母・傾・大崩ユネスコエコパークエリア核心地域の山々は、台風14号の影響を受け、登山道整備が緊急に必要な状況であった。当初の計画で整備予定の「鹿納山」は、林道崩壊のため次年度以降の整備に変更、今年度は「鉾岳」「国見山」「鬼の目山」における登山道整備を一般市民の協力を得て実施した。

「鉾岳」では、登山道の落石・土砂崩落・倒木の点検整備と共に、渡渉地点において、ハシゴの再設置、カラビナの交換やロープの取付を実施した。また、新たなコースとして二段滝ルート of 整備を実施、看板を設置した。さらに、分岐点での看板設置、雌鉾岳の看板塗り直し、登山道のロープの取付をするとともに、山頂のロープを撤去、新たにカラビナ・ステンレスのチェーンを設置した。

「鬼の目山」では、沢ルート、尾根ルートの倒木撤去等の整備を実施した。

「国見山」では、登山道の落石・土砂崩落・倒木の点検整備と共に、標識を設置した。

今後も、これらの整備を一般市民とともに実施することにより、森林環境に対する理解を深めてもらうとともに自然を守る担い手育成を目指していく。また、整備・清掃活動により、エコパークエリアの現状を知り、次世代に向けて記録を残していく。これらの活動を通じて、登山客の安全確保、地域の活性化を目指し、美しい宮崎づくりに取り組んでいきたい。